

あなたの“ひざ”は大丈夫？

- ☑ ひざ周辺に痛みを感じる
- ☑ 階段の上り下りの時に痛みを感じる
- ☑ ひざを棒のようにまっすぐ伸ばさないと歩けない
- ☑ 歩き始め、振り返ったときなどに痛みを感じる
- ☑ 椅子から立ち上がったときに痛い、しゃがめない
- ☑ たくさん歩くと、夜寝るときに痛みを感じる

1つでも当てはまった方へ
その痛み、治療により症状の改善が
期待できる場合があります

※すべての方に同様の結果が得られるわけではありません

PFC-FD™療法



PFC-FD™療法とは

PFC-FD™は、血小板の力を活用する治療法であり、血小板由来成長因子濃縮液を凍結乾燥保存したものの商品名・サービス名となります。

「PFC-FD」は、セルソースが Platelet-Derived Factor Concentrate Freeze Dry という造語の頭文字から名付けました。

ヒアルロン酸注射や水を抜く注射、リハビリといったこれまでの「保存療法」と、人工関節などの「手術療法」の中間に位置する再生医療技術に応用したバイオセラピーです。

PRPを応用した技術

PFC-FD™療法は、PRP 療法の技術に応用した治療法であり、関節症・関節周囲の靱帯・軟部組織などの治療に応用されています。

PFC-FD™療法の特徴

ご自身の血液に含まれる血小板から、さまざまな成長因子を抽出・活性化し、痛みを抑える抗炎症作用や損傷部位の自己修復を促進します。

痛みの軽減や自己修復をサポートする可能性がありますが、効果には個人差があります。

【PFC-FD™に含まれる成長因子】

PDGF

細胞増殖、血管の新生・修復、コラーゲン産生

FGF

組織を修復、
コラーゲン産生・
ヒアルロン酸産生

EGF

上皮細胞の成長促進
血管新生、創傷治癒を
促進



VEGF

血管内皮細胞の
増殖・新生

TGF-β

上皮細胞・
血管内皮細胞の増殖
新生創傷治癒を促進

主な対象疾患

PFC-FD™の注入によって改善効果が期待できる疾患はおおまかに下記のようになっています。

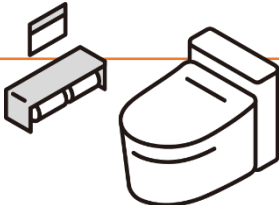
現在もっとも活用されている疾患はひざの「変形性膝関節症」その他に、半月板損傷や靱帯損傷、腱炎などの他の運動器疾患でも効果が期待されています。

	対象部位	疾患の例
変形性関節症	ひざ 肘 足首	変形性膝関節症 変形性股関節症
靱帯損傷	ひざ 肘	膝前十字靱帯損傷 膝後十字靱帯損傷
腱炎	ひざ 足首	膝蓋腱損傷

PFC-FD™療法の効果

変形性膝関節症をはじめ、さまざまな「ひざ」をはじめとした関節疾患に対し、以下のような症状に対する改善が期待される場合があります。

痛みの緩和による日常生活動作の改善
階段昇降、トイレ動作や寝返りなど



曲げ伸ばし時の違和感や腫れといった症状の軽減



日常に感じる違和感や、そのために失った身体的自身の回復



治療の流れ

1

来院・受付

2

医師診察・検査

医師による診察にて、患部の状態や、既往歴・治療歴等のお伺いした上で、PFC-FD™ 療法の適性を判断します。

3

採血

約50mLの血液を採取します。

4

血液加工

血液を再生医療センターへ送り、検査・加工を行いPFC-FD™を作成します。

5

治療（注射）

採血からおおよそ3週間後に再度来院いただき、関節にPFC-FD™を注射し治療は完了です。

治療費について

合計

一部位 203,500円(税込)

PFC-FD™療法は保険適用外の治療方法です。

※ 注 意 事 項 ※

※血液検査を行い、感染症検査で陽性反応が出た方は治療を受けることが出来ません。
この場合血液検査料（22,000円税込）のみご負担いただき、残りは返金いたします。

※患者様のご都合で来院なさらなかった場合の返金は出来かねますので、ご了承ください。

※医療費控除の対象となる可能性がございますので、領収書は保管をお願いいたします。

※PFC-FD™療法はセルソース株式会社の提供する商標です。